

13 これからの情報発信手段として取り入れるべき媒体等をお答えください(自由記述)

Instagram

関連分野ごとの登録制度メール、LINEによる配信

発信したい内容にもよるが、今後のコロナ予防接種などの周知メインによる場合は、病院はもとより、交通媒体やスーパーなど市民生活に必要な場所に放送案内、掲示などあってもよいと思う

現状のインターネットで十分と思う

広報での掲載記事削減は市のウェブページ充実が前提かと思えます。
先般の刷新により見た目は多少よくなったものの、古い記事が多く、ページの整理も最適化されていないため、質の低下を著しく感じます。

特になし

LINE

Instagramを、活用させて貰ってるので、Instagramか、LINE で、発信して欲しい。

市のホームページ又は公共施設において閲覧する

自分が求めている情報についてはある程度インターネットで探すことはできますが、何が探したいかがわからない状態の時は新聞やフリーペーパー、広報誌の情報が大変役に立ちます。受け身でも手に入るように広報誌にはより多くの情報を載せて欲しいです。

スマホがある人にはSNS(facebookやインスタ、ツイッターなど)がいいと思うけど、ない人には、紙媒体や安心メールの登録分で情報が入るといいと思う。

長久手市のアプリ

ホームページ

・待ち時間を要する場所での情報発信
駅のホーム、バス停、エレベーター、病院待合室など。
・ラジオは聞いている人に伝わりやすい。市民であれば、長久手の話題には聞き耳を立てると思えます。
・インフルエンサーに情報発信を依頼する。長久手オタクのような人を応募契約する。

ツイッター

Twitter

sns ツイッター

メール配信が1番見やすいです

フェイスブック

文化の家や子育ての情報を広報ながくてに掲載をやめてから、広報ながくてが一気に高齢者向けの情報誌になった印象があります。掲載を復活して下さい。

地元のフリーペーパー。
広報ながくてでなくてもInstagramやラインならば随時新しい情報を発信できると思う。

公式LINE

インターネットがいいです。

ネットから長久手を知ったりインスタから長久手のリアルタイムで画像をみれたり親近感のある情報を知りたいです。

良く見る掲載記事について、ラインやfacebookなどのSNSで繋がって情報を得られると便利だと思います。
また、長久手安心メールの様な手法で、文化の家メールや子供塾メールなどとして希望者に送付するのも良いと思います。

ヤフーニュース

日経

たいちさん

Yahoo

フリモという地域のフリーペーパーやニュース番組など。IKEAに関する記事。

NHK

雑人 ひまわりくらぶ

ひまわりくらぶ

カフェやレストラン情報

小牧長久手をテーマにしたちょっとした紹介番組

ツイッターで、長久手の方のツイートから